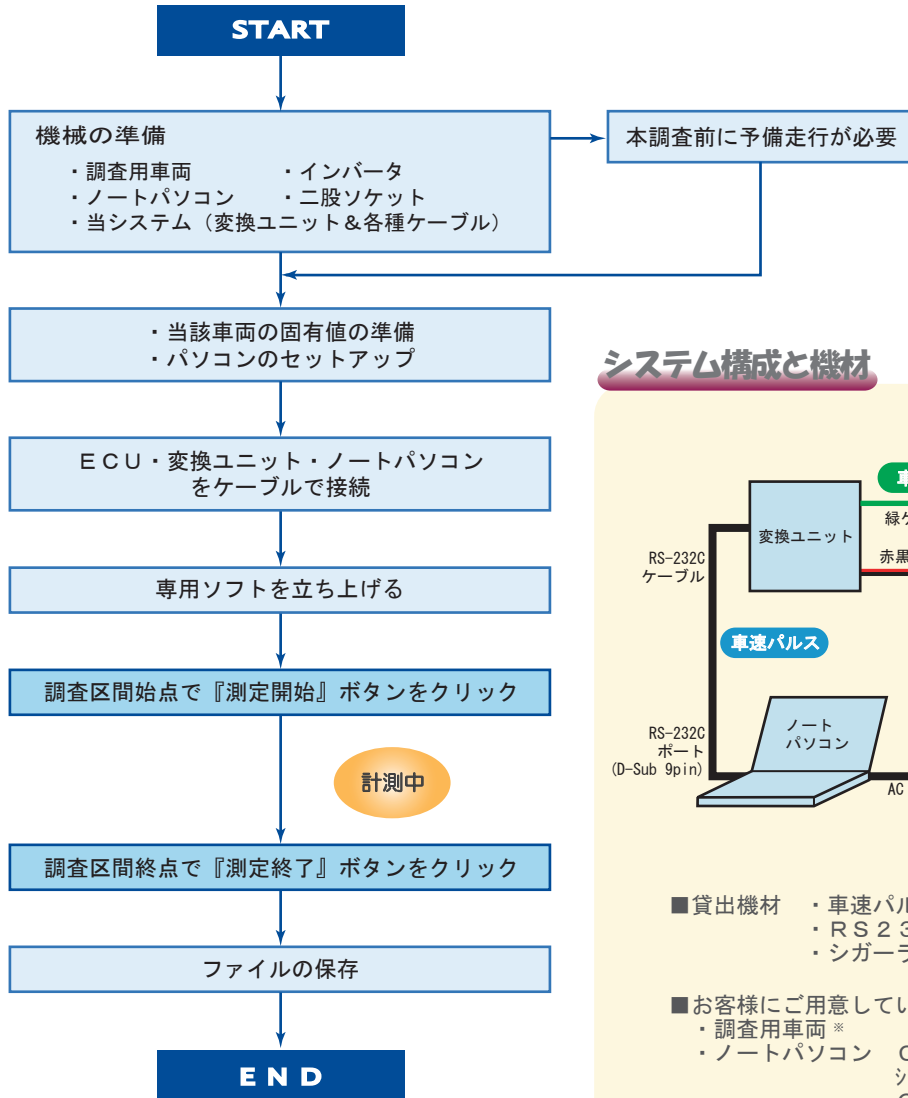
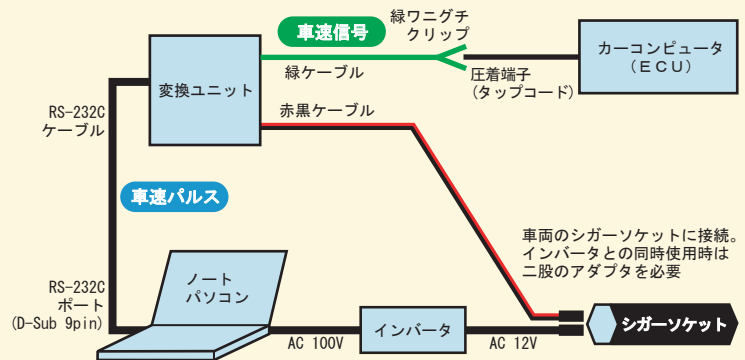


## スピードレコーダーを用いた調査の流れ



## システム構成と機材



- 貸出機材
  - ・車速パルス変換ユニット
  - ・RS232Cケーブル等ケーブル式
  - ・シガーライター用二股ソケット

### ■ お客様にご用意していただく機材

- ・調査用車両※
- ・ノートパソコン
  - CPU・・・Pentium266MHz 以上
  - ポータル・・・RS232C (D-Sub 9pin)
  - OS・・・Windows98 以上
- ・インバータ (車両のシガーソケットから電源をとるもの)
- ・圧着端子※

※東京近郊の場合、圧着端子が装着されたレンタカーをご紹介します。

## 費用・契約

### ケース1：調査会社を紹介する場合

スピードレコーダ操作経験の豊富な調査会社をご紹介します。車速パルス変換ユニット貸出費用は 17,000円/台・日ですが、通常は前日からの準備が必要となるため 34,000円/台・日となります。ほかの費用については調査会社の見積書を用意いたします。

### ケース2：独自に使用される場合

- ・車速パルス変換ユニット貸出料 17,000円/台・日
- ・使用説明費用 50,000円

### ケース3：調査・解析を希望される場合

弊社にてお見積りいたします。

## 詳細お問い合わせ



株式会社 道路計画  
HIGHWAY PLANNING INC.

〒170-0013

東京都豊島区東池袋2-13-14 マルヤス機械ビル5階

TEL : 03-5979-8855 FAX : 03-5979-8858

<http://www.doro.co.jp>

e-mail : [info@doro.co.jp](mailto:info@doro.co.jp)